

総合職試験（法律、経済、政治・国際、行政、教養、法務）【本省事務系】



明日の生活を支える法律や政策をつくりたい

総合職事務系職員は、すべての人が、人生のあらゆるステージにおいて、健康で安全に、生きがいを持って充実した生活を送ることができる社会の仕組みをつくりまします。既存の枠組みにとらわれない豊かな創造性と情熱のある皆さんをお待ちしています！



作成した法令の数々



国際会議での議論

○ キャリアパス

入省後、医療、社会福祉、社会保険、雇用・労働など幅広い分野に携わりながら、係員、係長、課長補佐へと進みます。その後、部課長以上の管理職も経験し、組織のリーダーとしての役割を担います。

○ 主な勤務地

厚生労働本省、地方厚生局、都道府県労働局、国際機関、在外公館、地方自治体、民間企業、他省庁

○ 採用実績

- ・平成25年度 20人(7人)
- ・平成26年度 31人(10人)
- ・平成27年度 35人(13人)
- ・平成28年度採用予定数 35人(14人)

※旧国家Ⅰ種試験からの採用を含む、カッコ内は女性の人数

○ 試験に関するお問い合わせ

厚生労働省大臣官房総務課総括審査係
03-5253-1111(内線7114)
Eメール recruit2016@mhlw.go.jp

社会保障・労働政策
全体をデザイン

総合職試験（法律、経済、政治・国際、行政、教養、法務）に合格し、厚生労働省に採用されると、将来の幹部候補生として必要な資質を身につけることが求められます。

具体的には、若手職員は、法令の作成や各種政策の立案などの業務を通して、厚生労働行政の幅広い分野を経験します。その後は、本人の希望や適正を踏まえ、多様なキャリアを積んでいくこととなります。

また、厚生労働省内外での研修や海外留学、国際機関、地方自治体や民間企業への出向も積極的に行っています。

私たちと一緒に、これらの日本のグランドデザインを描きませんか？

総合職試験（人間科学区分）



ハローワークなどの現場で活用する支援ツールの開発も担当します。

○ キャリアパス

入省後、本省において、職業安定局、職業能力開発局を中心に係長、課長補佐を経験し、企画官(室長)、課長を経験することも。また、その間に、都道府県労働局の幹部職員(局長、部長、公共職業安定所長等)として地方に勤務することもあります。

○ 主な勤務地

厚生労働省本省、都道府県労働局、在外公館、独立行政法人

○ 採用実績

- ・ 平成25年度 3人(1人)
 - ・ 平成26年度 4人(2人)
 - ・ 平成27年度 4人(2人)
 - ・ 平成28年度採用予定数 6人(4人)
- ※ カッコ内は女性の人数

○ 採用に関するお問い合わせ

厚生労働省職業安定局総務課
03-5253-1111(内線5714)

「働くこと」や「ひと」を支える仕事がしたい

「働く」という場面におけるさまざまな課題に対して人間科学的観点からアプローチし、求職者への職業紹介や、職業に必要な技能や知識を身につけるための訓練などの分野で政策立案、業務指導といった重要な役割を担っています。「ひと」にかかわる仕事をしてみたいと思う皆さんをお待ちしています。



仕事風景です。何でも相談しやすい、風通しのよい職場です。



ハローワークの職業相談など、第一線の業務指導にリーダーシップを発揮することが求められます。

総合職試験（人間科学区分）に合格して厚生労働省に採用されると、職業安定行政・職業能力開発行政をはじめとする労働行政における中核的な人材として能力を発揮することが求められます。

例えば、仕事を探す方々へ、どのような職業相談をしてどんな助言をすればよいのか、適職をみつけるにはどんな方法が適切か、どんな支援をすればよいのか、仕事に就くための能力を開発するにはどんな方法があるのかなどといった課題に、人間科学の知識や専門的な立場からアプローチし、政策を考えたり、ツールを開発したり、ハローワークの第一線の業務指導の中心的役割を果たすことが期待されています。

職業紹介・能力開発の
フロンティア